

各 位

株式会社カナモト
(9678 東証第 1 部 札証)
取締役執行役員経理部長 卯辰 伸人
〈資料に関するお問合せ先〉
社長室広報担当課長 高山 雄一
電話:011-209-1631

第 8 回コミットメントファシリティ設定について

建機レンタルのカナモト（代表取締役社長：金本 寛中 本社：札幌市）は、短期資金調達力の強化を目的として、①三菱東京UFJ銀行・三菱UFJ信託銀行・みずほコーポレート銀行をリードアレンジャーとする30億円、②北海道銀行をリードアレンジャーとする20億円、総額50億円のコミットメントファシリティ（限度額内で自由に借り入れができる融資枠）を設定することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. コミットメントファシリティ設定の理由

当社の主力事業（建機レンタル事業）には多大な設備投資が必要となるため、フロー型事業を営む大概の企業と比較すると有利子負債が大きくなる傾向があります。よって、短期運転資金については、極力有利子負債を抑えつつも安定的・機動的な調達枠を確保することが必要であるとの観点から、また、M&A等の企業買収で必要となる資金のタイムリーな調達手法として当該金融ファシリティを採用するものであります。

2. コミットメントファシリティ設定の詳細

- ① 融資枠設定金額 : 30億円
契約調印日 : 2008年3月11日
契約期間 : 364日間
アレンジャー等 : リードアレンジャー …… 三菱東京UFJ銀行・三菱UFJ信託銀行・みずほコーポレート銀行
ジョイントアレンジャー …… 三井住友銀行
リードマネージャー …… 北洋銀行・農林中央金庫
エージェント : 三菱東京UFJ銀行
シンジケート団 : 三菱東京UFJ銀行・三菱UFJ信託銀行、みずほコーポレート銀行、三井住友銀行、北洋銀行、農林中央金庫、北海道信用農業協同組合連合会、信金中央金庫、住友信託銀行、第四銀行、七十七銀行、鹿児島銀行

- ② 融資枠設定金額 : 20億円
契約調印日 : 2008年3月11日
契約期間 : 364日間
アレンジャー : 北海道銀行
エージェント : 北海道銀行
シンジケート団 : 北海道銀行
(新規参加金融機関) 武蔵野銀行、秋田銀行、百十四銀行、横浜銀行

(ご参考)

北海道銀行をアレンジャーに、各地域の有力地方銀行4行にシンジケート団を構成いただきました。今回、各地の地方銀行に参加をいただいた事で、多くの地域情報を保有している金融機関との関係の強化・情報ネットワークの構築が期待され、より地域に根ざした当社のレンタル事業を深耕させる事ができると考えております。

以上